



ワイナー I -6 LED ライト

【警告】

- ・強い衝撃を加えたり投げたりしないでください。けがや故障の原因となります。
- ・極端に湿気や塩分の多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。感電の原因となります。
- ・コードやストラップが巻き込まれたり引っ掛かったりする恐れのある状態では使用しないでください。けがや故障の原因となります。
- ・照明を点灯したまま放置したり、袋や布を被せるなど放熱を妨げるような使用をしないでください。内部が高温になり、故障や火災、火傷の原因となります。
- ・ライト部を電池ケースに接続した状態で収納や輸送をしないでください。点灯した場合、内部が高温になり、けがや故障、火災の原因となります。
- ・網膜への照射はおこなわないでください。障害が起こる可能性があります。
- ・分解、改造をしないでください。故障や感電、火災の原因となります。
- ・フレームやヘッドバンドは完全に頭部にかぶってから使用ください。けがや故障の原因となります。
- ・照明の点灯は必ずヒンジを介してフレームなどに取り付けた状態で行ってください。けがや故障、火災の原因となります。
- ・高酸素濃度雰囲気およびプロパンガスやガソリンなどの引火性ガスや粉塵のそばで使用しないでください。引火、爆発の恐れがあります。
- ・電池が漏液した際はその液に触れないでください。眼に入った場合は、こすらず水で洗い流し、直ちに医師の治療を受けてください。失明の原因となる場合があります。
- ・長時間使用しない場合は電池ケースから電池を外してください。故障の原因となります。

【禁忌・禁止】

- ・本セットの標準品以外の組み合わせでは使用しないでください。故障の原因となります。
- ・直射日光や有害な光が射す場所では使用しないで下さい。装置が高温になって故障の原因となる可能性があります。
- ・滅菌処理は行わないで下さい。故障の原因となります。
- ・洗浄液に浸したり水洗いをしないでください。故障の原因となります。
- ・ケーブルやコード、プラグ類を強く引っ張ったり小さく折り曲げないでください。故障の原因となります。
- ・ヒンジは曲がらない方向に無理に曲げないでください。破損の原因になります。
- ・コードやプラグなどの上に重いものを載せたりしないでください。感電、火災の原因になります。
- ・取り付けネジが緩んだ場合は必ず締め直してください。破壊、けがの原因になります。
- ・持ち運びの際はライト部と電源部の両方を保持して安定した状態で行ってください。けがや故障の原因となります。

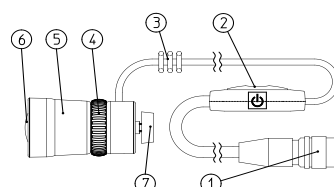
【形状・構造及び原理等】

1. 外観図、構成

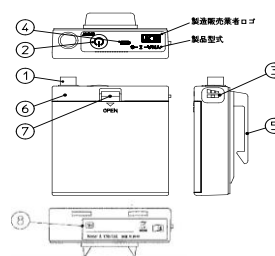
本製品は以下の構成からなり、補充用としてそれぞれ単独で供給する場合もある。

- 1) ライト部 …… 1 個
- 2) 電池ケース …… 1 個
- 3) ニッケル水素単三型乾電池又は
アルカリ単三型電池 …… 4 本

*◇ニッケル水素単三型充電電池（オプション）には付属品として充電器が付く。



No.	表示・名称	表示および機能の説明
①	ライトプラグ	電池ケースのライトジャックと接続します。
②	中間スイッチ	手元で照明のON/OFFを行います。
③	配線リング	フレームやヒンジなどにくぐらせて、ケーブルの配線を整えます。
④	絞りリング	可変絞りの場合、リングを回すと照野径を変えることができます。固定絞りの場合、回転しません。
⑤	鏡筒	内部にLEDが組み込んであります。
⑥	レンズ	光を照射します。
⑦	取付ネジ	適当なヒンジを取り付けるためのネジです。



No.	表示・名称	表示および機能の説明
①	ライトジャック	ライト部のライトプラグと接続します。
②	照明スイッチ	押す毎に照明のON/OFFを行います。
③	調光スイッチ	明るさを3段階に切り替えます。
④	残量アラームランプ	照明ONで点灯します。照明が点灯している間、電池の残量状態を表示します。
⑤	ベルトフック	電池ケースをベルトなどに掛けることができます。
⑥	電池ケース本体	カバーを外し電池を挿入する箇所です。
⑦	電池ケースカバー	電池のカバーです。電池の出し入れをする場合に取外します。
⑧	表示	シリアル番号、型式等

取扱説明書を必ずご参照下さい。

2. 寸法及び重量

- (1) ライト部 寸法：φ21.4mm×36.2mm（鏡筒部）
重量：50g（スイッチ、コード含む）
- (2) 電池ケース 寸法：72.5×65×20mm
（突起含まず）
重量：約170g（電池含む）

3. 照度及び連続点灯時間

調光レベル	高	中	低
レンズから400mm位置での照度 [lx]	14,000	9,500	5,000
新品電池での連続点灯時間 [時間] *1	4	7	17

*1 容量1900mAhの新品充電電池時、残量アラームランプが点滅するまでの時間。

**：【使用目的又は効果】

手術者の頭部に装着するよう設計された装置（ランプ）をいう。バンド又はヘルメットフレームに取り付けて手術者の前頭部に配置し、手術、診断、治療中に視野を直接照明するものである。

ライト本体部はヒンジを介して眼鏡フレームや額帯等に取り付けて、それを頭部に取り付ける。また、コードを電池ケースに接続することにより電源をとる。

電池ケースには、付属の充電器で充電したニッケル水素単三形電池またはアルカリ単三型乾電池4本を取り付けて使用する。

ライト本体には、光源であるLEDと集光レンズ、可変絞り、レンズが内蔵されている。LEDから発せられた光は集光レンズにより集光され、さらにレンズを介してライト本体前部に均一に照射される。

**：【使用方法等】

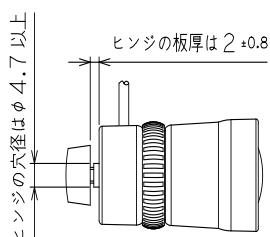
1. 使用前準備

(1) ライト本体の取付

ライト本体の取付ネジを外し、適当なヒンジを装着して眼鏡フレーム等に固定します。

下図の寸法を満たすヒンジを用いてください。

(2) ライト本体からのコードの沿わせ方やライト本体の位置調整取り付け眼鏡フレーム等の説明を参照してください。



(3) 充電電池の挿入

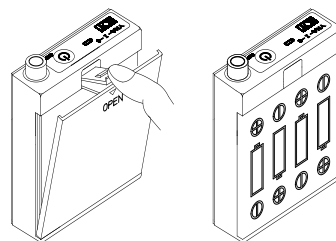
カバー止めを指先で押し下げながら手前に引きます。

絵表示の極性に合わせ、電池を挿入し、元通りに電池ケースカバーを取り付けます。

電池を挿入した際、接続されたことの確認のため、短い時間残量アラームランプが電池残量に応じて残量アラームランプが約2秒間点灯あるいは点滅します。目安にはなりますが、確実に使用するために点灯を確認することをお勧めします。

2. ライト部と電池ケースの接続

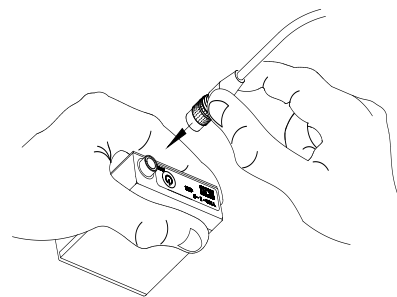
- (1) ライトプラグの黒いゴム部分を指先で持ち、ライトジャックに差し込みます。この際、「カチッ」という音とともに金



属のリングがロックすることで確実に接続されます。また、はめ合う位置は1ヶ所なので、ゴム部分を少し回し気味にするとスムーズに差し込むことができます。

- (2) コードを外す際は、金属のリングをつまみそのまま手前に引き抜きます。

◇ 金属のリングを回しても外すことはできません。



3. 操作方法

ライトを点灯する場合は、照明スイッチもしくは中間スイッチを押して照明をONにします。

4. 照明の明るさ調節

調光スイッチの切替えによって、調光レベル（高・中・低）を選択します。

新品の充電電池を使用した際の、各調光レベルでの照度（距離400mm）および実用点灯時間（満充電時）の目安を下表に示します。

実用点灯時間を過ぎると、照度が急激に低下しはじめ、その後しばらくして消灯します。

残量アラームランプが橙点滅になった際には、新しい電池と交換してください。

調光レベル		照度 [Lx]	実用点灯時		照度低下～消灯	
			 緑	 橙	 緑	 橙
	高	約14000	約4時間 (残り約30分で橙点灯)		数分 (橙点滅)	照明消灯※ (橙点滅)
	中	約9500	約7時間 (残り約35分で橙点灯)			
	低	約5000	約17時間 (残り約50分で橙点灯)			

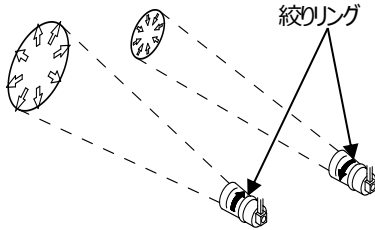
◇照明スイッチをONにした状態で照明が消灯してしばらくの間は、残量アラームランプが橙点滅し続けます。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

5. 照野径の調節

可変絞りが搭載された機種では、絞りリングを回すことにより距離400mmにおいて約Φ48mm～約Φ100mmの範囲で照野径を調整ができます。

固定絞りの機種はΦ100mmで固定になります



6. 照明の消灯

- (1) 照明スイッチもしくは中間スイッチを押して照明をOFFにします。
- (2) 消灯後、電池ケースから充電電池を取り出し、必要に応じて充電します。

7. 廃棄について方法

- (1) 製品について
ご使用地域の規制あるいは環境ガイドラインに沿って適切に廃棄してください。
 - (2) 充電電池について
不要になった充電電池は、廃棄せずに、ご使用地域の規制あるいは環境ガイドラインに沿って適切に処理してください。
8. 感染性廃棄物について
クリーニングに使用した布等は、クリーニング時に体液等が付着している場合がありますので、廃棄する場合には、感染を防ぐためご使用地域の規制あるいは環境ガイドラインに沿って適切に廃棄してください。

【保管方法及び有効期間等】

1. 保管時の条件

温度	: -20℃～+60℃
相対湿度	: 10%～95% (結露無きこと)
大気圧	: 500hPa～1060 hPa

2. 使用期限

製品の耐用期間は、附属の取扱説明書に基づく使用で8年間とする。
[自己認証(当社データ)による]

【保守・点検に係る事項】

1. 外装部のクリーニング

汚れた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。ひどい汚れには、薄めた中性洗剤を付けた後、よく絞って拭き上げ、そのあと柔らかい布などで乾拭きしてください。

また、消毒の際は、エタノールを染み込ませた柔らかい布によって外装部を拭き上げてください。

2. レンズのクリーニング

レンズは直接指で触らないように注意し、常に清潔に保ってください。

ホコリなどは柔らかい布で軽く拭くかブロワーで取り除いてください。ひどい汚れには、薄めた中性洗剤を付けた後、よく絞って拭き上げ、そのあと柔らかい布などで乾拭きしてください。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

1. 製造販売業者：

株式会社キーラー・アンド・ワイナー
TEL：03-3815-7787

2. 製造業者：

株式会社 西澤電機計器製作所 本社工場

取扱説明書を必ずご参照下さい。

